

清ヲ以テ補體結合反應ヲ試ムル時ハ其ノ陽性率ヲ若干大ナラシムル事ヲ得ベント述ブ。

(東京市療 川上抄)

會報並ニ雜報

昭和 14 年 9 月新入會員

山 田 弘 大連市學務課
 成 田 敬 太 郎 神戸市葺合區日暮通り濟生會兵庫縣病院内科
 關 場 不 二 彦 氏 本學會評議員ノ氏ハ此程死去セラ
 ル、謹ミテ弔意ヲ表ス

第 18 回本會總會ニ於ケル

宿題・特別講演並ニ擔當者

明春 4 月、東京ニ於テ開催セラル、本會總會ニ於ケル宿題・特別講演並ニ擔當者左ノ如ク決定セリ。

宿題 肺結核ニ關スル集團檢診

大阪帝國大學教授 今 村 荒 男

肺結核ト外科

東京帝國大學教授 都 築 正 男

特別講演

定期健康診査ニ關スル諸問題

東京市療養所長 田 澤 錄 二

滿洲ノ結核問題

南滿洲保養院長 遠 藤 繁 清

「結核」第十七卷第八號 吉村英一論文正誤表

肺結核ニ於ケル動脈血「ガス」分析ニ依ル肺臟機能檢査ニ就テ

頁	行	正	誤
724	右 側	11	17.3
726	..	5	2 表
727	5 表		K. S 36.5
730	左 側	25	血液ノ酸素運搬能
736	右 側	5	故ニ血液ノ酸素
738	總括右側	17	血色素量及ビ
738	..	22	血液
739	左 側	2	先ツ第一ノ
739	..	21	並ビニ其ノ程度
739			第五章 結論



肺結核患者血色素ノ酸素結合能ニ就テ

頁	行	正	誤
742	第一表	J. K 19.0	19.2
743	第一表右側	S. N 22.7	22.4
743	..	Y. Y 24.3	24.2